

クォーク社では、南極をさらに満喫したいお客様のために下記のようなアドベンチャー・オプションをご用意いたしております。オプションには、経験が必要としているものもありますのでご注意ください。尚、ご参加にあたってはオプションに付随する権利放棄書類（免責事項を記載した書類）にご署名をいただく必要があります。

■シー・カヤック



南極の湾部で、今まさに壮大な氷河や氷山が流れこむという様子をご覧になりたい方におすすめです。

体験中は海面から思わぬ野生動物が顔を出したりすることもあります。客船では探索出来ない澄み切った洋上を熟練したガイドが先導し、10～16人のグループで行動します。

(注) 厳しい条件下の極地アクティビティですので、カヤック経験者で、かつ水に濡れる覚悟をお持ちの方におすすめします。専用のヘッドギア、グローブ、ソックスの貸出があります。

■キャンプ



南極の陸上で、一夜の「キャンプ体験」をいたします（一度の航海で限定60名様）。

キャンプに必要な装備等はすべてクォーク社でご用意いたしますので、南極の野外で「ひっそりと静まりかえる氷の大地」をごゆっくりお楽しみいただけます。また、写真撮影にたっぷり時間を取りたいというお客様には特におすすめです。キャンプで使用するテントは通常二名様でのご利用となりますが、空きがあれば「お一人様でご参加のお客様」にも対応します。さらにテントの他にビービーサック（シュラフカバー）といわれる防水加工を施した寝袋をお選びいただくこともできます。

(注) 南極上陸中、食事をとることは禁止されていますので事前にしっかりとお食事をとり、防寒対策をした上でご参加ください。ミネラルウォーターの持ち込みはOKです。また、トイレは簡易トイレをご用意致します。

■写真教室

南極は世界でもめったにない写真撮影をするための目的地ともなっています。玉砂利の上で遊ぶペンギンやしづきをあげて跳ね上がるクジラ、磨かれた宝石のような巨大氷河などドラマチックな光景が目前に迫ってきます。風景写真を素晴らしいものにするには、ファインダー越しに見える様々な要素を構造的に理解する技術が必要となります。このプログラムでは専門のカメラマンが、大自然が見せるほんの一瞬の輝きを上手に写真に収めるためのレクチャーを行います。

■クロスカントリー・スキー



アムンゼンやシャクルトン探検隊はクロスカントリー・スキーを履いて一面雪や氷の大地を探検しました。これは南極の陸上を移動するには今でも最も有効な方法と言えるでしょう。

所要時間は2～3時間ですが、健康で体力に自信のある方におすすめします。

(注) クロスカントリー・スキーの経験者であることはもちろんのこと、体力に自信があるということが絶対条件になります。防寒具や、スキー用のサングラスなどの装備はご用意ください。

■登山



通常の上陸で見学できる沿岸周辺だけでなく、南極の白銀の大地をもっと奥地へ行ってみたいという方におすすめです。

アイゼンとピッケルを装着する5～6時間の本格的な登山ですが、経験豊富なガイドが同行しますので、特別な経験は必要ありません。

(注) 南極上陸中、食事をとることは禁止されていますので事前にしっかりとお食事をとり、防寒対策をした上でご参加ください。ミネラルウォーターの持ち込みはOKです。また、トイレは簡易トイレをご用意致します。

■スノー・シュー

南極の雪原を徒歩で探索するにはスノー・シュー（日本で古くから使われている「かんじき」をイメージして頂くと分かりやすいかと思いますが。）が、最も適しています。これを履いて、息を飲むような美しい入り江や見どころ多い雪に隠れた地形を経験豊富なガイドがご案内します。純白の深い雪は、雪渓の横断に際し障害になります。このスノー・シューを使用することによって、そういった魅力ある場所へのアクセスを可能にし、極地での行動範囲を広げることができます。

このアクティビティでは、体が健康状態であることが条件となります。体力に自信のある方は挑戦してみたいかがでしょうか？

雪原探索に必要な装備はすべてクォーク社で貸し出しいたしますが、長時間の探索に備えて暖かい服装をご用意ください。